

拡張性 × 成長性

マネックスグループを、もっと前へ。
創業者である松本大と、新たに社長CEOへと就任する清明祐子、
二つの個性の融合によって推進力を高め、経営体制を強化していきます。



松本 大
@okimatsumoto



松本 大
@okimatsumoto

MONEYのYを一步進めて、未来のMONEYを追究していきたい。
そんな想いを込めてマネックスを立ち上げ、新しい金融の礎を作ってから、今年で25年目を迎えます。この時代の流れの中で、テクノロジーは目まぐるしい進化を遂げ、金融の常識から外れた新しいサービスが続々と生まれています。



松本 大
@okimatsumoto

当社も事業のあり方、サービスをアップデートしてさらに強く、前に押し進めなければなりません。
だから私たちは、大きな決断をいたしました。ここ数年、グループ全体を共にリードしてくれていた清明に社長CEOの責務を担ってもらい、経営体制を強化します。



松本 大
@okimatsumoto

私自身は、執行役として、コインチェックグループのグローバル化、Monex Activist Fundの拡大、新規ビジネスの発案と推進、国内外の各種ネットワークの維持拡大などマネックスの可能性をさらに広げていきます。



松本 大
@okimatsumoto

また取締役会議長として、M&Aなどの重要なコーポレートアクションについて、経験に基づいてガイドする役割を担います。



松本 大
@okimatsumoto

経営者は、大切なステークホルダーであるお客様のボリュームゾーンに近い年齢層がやはり理想的です。
そしてまた、創業者である松本と、的確に決断できる清明、二人の力を掛け合わせた経営で、化学反応を起こしていくことが、マネックスの理念の実現のために最良の方法であると信じています。



松本 大
@okimatsumoto

立場が変わっても、私たちが目指すものは変わりません。ただ一つ、独創性です。

このメッセージの続きは…





清明 祐子
@YSeimei



清明 祐子
@YSeimei

「マネックスといえば松本」という強いイメージがあると思います。
そんなマネックスという企業において、創業者である松本以外の人間が社長CEOに就任し、バトンを受け継いでいくことは、グループにとって非常に大きな決断です。



清明 祐子
@YSeimei

しかし、逆にこれは、この会社が、また社員一人ひとりが、永きにわたって大きく成長していくチャンスでもあると私は思っています。
個々が自分の仕事を考え、アイデアを出し合いながら、会社を前に進めていく。それこそが、松本大のマネックスから「みんなのマネックス」を創っていく意味なのです。



清明 祐子
@YSeimei

一人ひとりが多様な背景や考え方を尊重しつつ、新しいパラダイムで物事を考え、自主性をもって事業を創造できるマネックス。
そんなベンチャースピリッツあふれる挑戦者たちが、様々な感性・視点・想いを持ち寄り、新しい技術や価値観を取り入れながら未来を創造していけば…



清明 祐子
@YSeimei

きっとマネックスを「100年企業」へと導くことができるはず。
その際に大切なのが、コアの価値を守り続けるためにも、変えてはいけないものを大事に受け継ぎ、変えるべきは変えるということ。



清明 祐子
@YSeimei

マネックスには「個人の自己実現を可能にし、その生涯バランスシートを最良化することを目指す」という普遍的なビジョンがあり、これをお客様のために探求する創造性やパッション、文化などがしっかりと根付いています。



清明 祐子
@YSeimei

こうした思想はそのままに、まず、ギアチェンジすべきなのは、生産性と効率性。

このメッセージの続きは…



Executive Chairman
代表執行役会長（取締役会議長）

松本 大

CEO
代表執行役社長CEO

清明 祐子

For Creative Minds